

中野こども病院ニュース

平成29年3月10日発行 第43号

中野こども病院から患者保護者の皆様へ“今知ってほしい”情報を発信します

ヒトメタニューモウイルスが流行中です



今シーズンRSウイルスが乳児期のお子様に長期にわたって流行していましたが、ようやく落ち着いてきた所です。代わってヒトメタニューモウイルスが検出され始めました。RSウイルスと似たような症状であり注意が必要です。

ヒトメタニューモウイルスって？

気管支炎や肺炎の原因となるウイルスで、検査が出来るようになる前から知られているウイルスです。RSウイルスという乳児に感染しやすいウイルスとよく似ています。1年を通して認められますが、特に3月～6月にかけて増加する傾向があります。感染形式もRSウイルス同様、せきやくしゃみでうつる飛沫感染と手指を介してうつる接触感染が知られています。

症状は？

最初はいわゆるかぜ症状で、咳や鼻水、発熱で始まります。気管支炎や肺炎になると喘息のようにゼーゼーいたり、呼吸が速くなり呼吸困難の状態となることがあります。

治療方法は？薬は？

特別な治療法はありません。水分の補給、咳や鼻水を抑える薬をのむ、安静にしてゆっくり休むことが必要です。時に他のウイルス（ポカウイルスやライノウイルスなど）や細菌感染を合併して症状が重くなることがあります。その場合は抗生剤を使用することもあります。また、呼吸困難が強い場合は入院治療が必要となります。

予防方法は？

予防接種はありません。また特別な予防法はありません。感染形式は飛沫感染や接触感染なので、手洗いやうがいといった基本的な予防が大切です。流行の時期が保育園や幼稚園などの新学期と重なるため、帰宅後にしっかり手洗い・うがいをするようにしましょう。



嘔吐や下痢の症状で来院される患者様が増えています！！

ロタウイルスの検出が続いています。嘔吐や下痢を引き起こすウイルスにはアルコール消毒は効果がありません。こまめな手洗いを心がけましょう。

※嘔吐があるときの水分や食事の摂らせ方
お子様が吐いたあとに欲しがるといってすぐに水分を与えると、嘔吐を繰り返してしまい逆効果です。嘔吐してから30分から1時間は何も与えず、吐き気がおさまったらスプーン1杯の水分からはじめ、少しずつの量を回数多く根気よくあげてください。与える水分としては経口補水液が有効です。食事は本人が欲しがるもので大丈夫です。

※吐き気止めの座薬を有効に使いましょう
嘔吐が何回も続くとお子様は体力をとんでも消耗します。グタッリして脱水も進んでしまいます。吐き気が強い時に吐き気止めを使って、吐き気が落ち着いたら水分を少しずつあげてみましょう。本人がたくさん欲しがっても、絶対に少しずつです！！

当院の流行状況

RSウイルスの検出数が減ってきました。代わりにヒトメタニューモウイルスが多数検出されています。どちらも同じような症状で肺炎になることも多く注意が必要です。

おたふくかぜの報告数がやっと減ってきました。これから終息に向かうでしょう。

マイコプラズマ感染症がようやく減少してきました。ピークは越えた予想です。

インフルエンザA型の検出が減ってきました。このまま終息するでしょう。インフルエンザB型の今シーズンの流行はなさそうです。

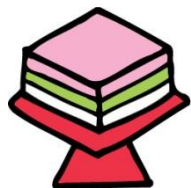
ロタウイルスが検出されています。これから流行する予想ですので注意が必要です。



〒535-0022 大阪市旭区新森4-13-17
社会医療法人 真美会 中野こども病院
TEL: 06-6952-4771
<http://www.nakano-kodomo.or.jp>

3月の病棟行事は「ひなまつり」です！！

3月1日に病棟行事「ひなまつり」を行いました。
おひなさまにちなんだペープサート「ぽんぽこひなまつり」
製作はおだいりさまとおひなさまの冠作りや、
ひなまつりバッグ、ひなまつりカードを作りました。
最後にひなまつりの歌を歌いました。



当院を受診される患者保護者様へ

- 駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。
- お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料にご利用いただけます。詳細は常駐している警備員にお声かけください。近隣のご迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。
- 病院本館東側に車寄せがあります。患者様の乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。
- 待合の椅子には限りがあります。子どもたちが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者様が座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。
- 当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることもありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしくお願い致します。
- 診察、検査、処置が終わるまで飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。